

スポーツクラブ運営論Ⅱ

科目ナンバリング SPS-319
選択 2単位

岩村 聡

1. 授業の概要(ねらい)

総合型地域スポーツクラブを実際に設立し、機能させていくために必要な手順と事柄を整理し、運営の際に直面する様々な問題を取り上げながら、グループワークを通じて理解を深める。

2. 授業の到達目標

- 1)クラブの自主運営に必要な条件を理解する。
 - 2)クラブの活動プログラムを計画できるようになる。
 - 3)クラブの事業計画を立てることができるようになる。
- あわせて、4)グループワークの相互評価を通して活動プログラムや事業計画を評価できるようになることを目指す。

3. 成績評価の方法および基準

授業内の課題や小テスト(20%)グループワーク①(活動プログラムを計画する)の発表およびレポート(30%)、グループワーク②(クラブの事業計画を立てる)の発表およびレポート(35%)、学期末のレポート(15%)
出席が3分の2に満たない場合、学期末のレポートを提出しなかった場合は評価対象外となります。

4. 教科書・参考文献

教科書

日本スポーツ協会 公認アシスタントマネージャー養成テキスト 日本スポーツ協会

参考文献

日本体育・スポーツ経営学会編 『テキスト総合型地域スポーツクラブ』2002年 大修館書店

八代勉編著 『体育スポーツ経営学講義』2002年 大修館書店

5. 準備学修の内容

各授業テーマについて、事前に情報収集しグループワークに活かしてください。

6. その他履修上の注意事項

グループワークにより授業を行うため、地域スポーツやクラブ運営に対する興味・関心を持ち、積極的に参加してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(LMSによるオンデマンド)
- 【第2回】 総合型地域スポーツクラブとは
- 【第3回】 自主運営に必要な条件
- 【第4回】 法人格取得の方法①(NPOとは)
- 【第5回】 法人格取得の方法②(実践事例からの検討)
- 【第6回】 クラブに必要なスタッフと活動内容
- 【第7回】 活動拠点の確保①(クラブハウスの意味)
- 【第8回】 活動拠点の確保②(実践事例からの検討)
- 【第9回】 クラブ運営資金の調達
- 【第10回】 クラブ運営資金と事業の関係
- 【第11回】 活動プログラムの計画・立案①
- 【第12回】 事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価①
- 【第13回】 事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価②
- 【第14回】 グループ発表①(オンライン)
- 【第15回】 グループ発表②(オンライン)